

## 第 48 年次（令和元年度）事業報告

### 1 教育文化事業

#### (1) 顕賞事業

当財団の主要事業である顕賞式を開催し、「教育文化特別賞」等（教育、文化、スポーツ等の各分野ですばらしい実績を収めた者に対して）の表彰をした。

##### ①開催日

日 時	2月15日（土） 午後2時
場 所	あえりあ遠野 交流ホール

##### ②被顕賞者の実績

名 称	一般の部		児童・生徒の部		計	
	個人	団体	個人	団体	個人	団体
市民文化賞						
教育文化特別賞	1				1	
教育文化特別奨励賞	文化活動部門		1	1	1	1
	体育活動部門			1		1
教育文化奨励賞	文化活動部門	2	13	3	15	3
	国際交流部門					
	体育活動部門	1	36	7	37	7
社会活動部門		1				1
財団活動貢献賞	2				2	
合 計	6	1	50	12	56	13
平成30年度実績	1	1	65	23	66	24

#### (2) 演奏会の開催

財団の設立目的の一つである教育文化活動の奨励及び振興を図り、財団の存在意義をより確かなものにするため、演奏会を開催した。

演 奏 会 名	期 日	入場者数	会 場
弦楽四重奏団カモネット コンサート	9月5日(木)	80	あえりあ遠野 中ホール

#### (3) 教育文化事業の共催・後援

共催・後援を行った催し物は次のとおり。

開催年月日	区分	名 称
令和元年		
6月29日(土)	共催	千石史子・菅原紀子ミニコンサート
8月3日(土)	後援	遠野聖光こども園創立100周年記念事業『米国人宣教師ミス・ブゼル みちのく遠野での15年』発刊記念「風呂功氏記念講演会」
10月19日(土)	共催	第14回遠野市民芸術祭合同茶会
11月2日(土) ～3日(日)	共催	第14回遠野市民芸術祭舞台合同発表会、総合展示会
11月24日(日) ～12月1日(日)	共催	「第18回絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」絵画展
12月8日(日)	共催	「ふるさと遠野音楽祭」
令和2年		
2月22日(土) ・23日(日)	共催	第45回記念公演 遠野物語ファンタジー「座敷わらしの白い花」

3月7日(土)	共催	遠野市文化交流施設自主事業「遠野の郷に福きたる」～箏・尺八の和楽器とデジタルパーカッションの融合から演奏会(延期)
令和元年度実績		共催：7件、後援：1件

(4) 広報活動の推進

①新財団の設立趣旨及び事業概要を広く市民に周知するため、昨年度に引き続き、広報を4回発行して全戸に配布した。

○広報発行 7月、3月は、6頁  
1月、11月は、4頁

②ホームページやフェイスブックにて随時情報発信をして、活動を広くPRした。

(5) 書籍販売

書籍の販売の実績は次表のとおり。(単価：円、冊)

書籍名	販売単価	販売冊数
山奈宗真	@ 420	9
早池峰妙泉寺文書	@ 2,280	5
佐々木喜善小伝	@ 800	0
遠野人工藤千蔵	@ 1,400	2
英訳遠野物語	@ 1,100	104
合計		120
平成30年度実績		2

※佐々木喜善小伝は在庫0冊(完売)のため、以後表記しない。

## 2 国際交流事業

イタリア共和国サレルノ市と米国チャタヌーガ市の姉妹都市のほか、友好関係にある海外との国際交流を推進するため、昨年度設立した遠野市姉妹都市等交流事業実行委員会の一員として、人的及び金銭的な支援協力を行い、さまざまな国際交流事業の推進を図った。

### (1) 中高生海外派遣交流事業

次代を担う中高生の国際理解や国際交流への関心を高め、海外での異文化体験を通してグローバルな視野と感覚を醸成させるとともに、自国「日本」や郷土「遠野」を考える機会とし、国際化に対応できる人材の育成を図ることを目的に、アメリカ・テネシー州・チャタヌーガ市に中学生を派遣した。また、今年度は次代を担う若者が、海外での異文化体験や教育交流、ビジネス研修などを通じて国際的な視野を広げるとともに、将来の遠野や日本を担うグローバル人材の育成に資することを目的として、台湾に高校生を派遣した。

#### ①(中学生)

区分	開催年月日	内容
派遣生の選考委員会の開催	7/8・7/29	選考委員：5名
事前研修の開催（6回）	8/29・9/28・10/17・11/5・11/20・12/12	
結団式	12/25	あえりあ遠野中ホール 出席者：約70名
派遣 CSAS校	1/4～1/16	派遣者／中学生9名 引率者／中教諭1名、事務局1名
報告会	2/4	あえりあ遠野交流ホール 出席者：約110名

#### ②(高校生)

区分	開催年月日	内容
派遣生の決定	10/30	各学校からの推薦 遠野高校5名、遠野緑峰高校3名
事前研修の開催（4回）	11/7・11/30・12/11・12/12	
結団式	12/25	あえりあ遠野中ホール 出席者：約70名
派遣 桃園高級中学校ほか	1/6～1/10	派遣者／高校生8名 引率者／高教諭2名、事務局1名
報告会	2/4	あえりあ遠野交流ホール 出席者：約110名

### (2-1) 姉妹都市等交流事業

#### ①イタリア・サレルノ市

イタリア・サレルノ市との姉妹都市締結35周年記念事業として、サレルノ訪問市民ツアーを実施し、より多くの市民がサレルノ市民との交流を通して、姉妹都市交流の意義を理解する機会とした。

また、現地でサルバトーレ・フォルテ氏(名誉親善大使)に当財団から教育文化特別賞を授与し、顕賞した。

区分	開催年月日	内容
参加者募集	7月～	「広報とおの」、財団FB、遠野テレビ等
参加者説明会	10/9	市民センター講義室 出席者：16名
結団式	11/21	市役所本庁舎大会議室 出席者：22名
派遣者	11/30～12/6	派遣者／市民12名 団長／市職員1名、引率/事務局1名
訪問先		サレルノ市役所、アルベロベッロ、 パエストゥム等南イタリアの世界遺産他
報告会	12/25	あえりあ遠野中ホール 出席者：約70名

## ②ドイツ・シュタイナウ市との交流

今年度未実施

## ③サレルノ市との姉妹都市締結35周年記念イベント「サレルノ祭り」の開催

日 時：10月14日(月・祝)午後1時～3時

場 所：あえりあ遠野交流ホール

参加者：150名

## ④姉妹都市等実行委員会の開催

区 分	開催時期	審議内容
総会	5月22日(水)	会則の一部改正、平成30年度事業報告、平成30年度収支決算、令和元年度事業計画、令和元年度収支予算
第1回	10月8日(火)	令和元年度事業計画の変更、令和元年度収支予算の補正

## (2-2) コーディネーターの活用

姉妹都市の交流を次のステージに発展させるため、遠野市に派遣していた当財団職員の伊香学主任を、昨年度に引き続き10月21日まで延長してチャタヌーガ市に研修派遣をした。

《派遣期間中の活動》

・市内外の各種催事・施設での遠野PR	・市行政に関する研修
・姉妹都市協会に関する研修	・訪問団・学生派遣等のコーディネート
・Facebookや広報を活用した情報発信	etc

これらの外、市内等のビール企業関係者がチャタヌーガ市を訪れた際に、遠野産ホップを生かした今後の交流について、現地の醸造所とアイデアを交換したり、同市のイベントで遠野産ホップやビールを参加者に紹介したりして、活動を支援した。

## (3) 国際理解事業

英会話教室を開会し、外国語を学ぶ機会の提供とともに、市内小中高等学校の協力により市内在住のALT(英語助手)をアシスタントにしているので、自然に外国人とのふれあい交流の中で、国際化の推進を図った。

①キッズワールドクラブ

本格的に英語を学習する前の段階で、楽しく英語に触れること（英語を使用したゲームや絵本の読み聞かせなど）により英語に対する抵抗感をなくすとともに、異文化理解の心を育むことを目的に、幼児と小学生を対象とした英語に親しむ教室を開催した。

○実績等

コース・対象等	実施月日							会 場	登録 人数
	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回		
キャンディーコース 幼児(年中～年長)	6/22	7/6	8/17	9/7	11/9	12/7 (合同)	1/18	勤労青少年ホーム 集会室、 中ホール	15名
ジェリーコース (小学1・2年)									10名

※10月は台風19号の影響で中止したため、1月に振替実施した。

②遠野 de 日本文化体験事業

今年度実績なし

③実践おもてなし講座の開催

今年度実績なし

(4) 在住外国人支援事業

①日本語教室の開催

在住外国人支援事業として、日本語ボランティアグループぽんごによる学習支援や、日本・遠野の文化紹介行事を行い、地域住民と在住外国人との交流の場を創出した。

内容	実施月日・場所	参加 外国人	ぽんご 会 員	備 考
日本語教室 (定期開催)	4月14日～2月23日 の間、15回実施 毎月第2日曜 14:00～16:00	延べ 256	8	市内9社から4カ 国の技能実習生が 受講。
外国人と楽しむ 七夕イベント	7月7日(日) 市民センター書院	20	5	浴衣着付け 七夕飾りづくり等 日本人市民5名参 加
在住外国人向け 郷土理解講座 「遠野巡り」 (生涯学習講座)	10月27日(日) 重湍溪、ふるさと村、 りんご園、図書館等	22	4	※生涯学習講座 日本人市民7名参 加
歳末助け合い演 芸大会出演	12月8日(日) 市民センター大ホール	8	2	ミャンマー人出演。 市民センター職員 と共演。
お正月行事	1月26日(日) 市民センター会議室	19	3	お正月遊び

②日本語ボランティア養成講座

市内で働く技能実習生の増加に伴い、日本語教室の受講生が増えていることから、「日本語教室」で日本語ボランティアとして活動するために必要な基礎知識やスキルを学ぶ講

座を開催した。

講座名	実施日	受講者数	講師
日本語ボランティア 養成講座	6月30日～7月28 日の間、2時間×7回	18	盛岡大学文学部 准教授 嶺岸 玲子 氏

(5) 普及啓発事業

国際交流事業について市民の理解を深めるため、ホームページやフェイスブック等で情報提供を行い、啓発活動を実施した。

また、市民センター入り口付近の陳列棚に姉妹都市に関わる物品を常設展示した。

(6) その他の外国との国際交流関連事業

遠野市観光推進協議会・FIT(海外個人観光客)ワーキンググループのメンバーとして、インバウンド事業推進に向けて活動した。

### 3 生涯学習事業（市からの受託事業）

市から委託を受けている生涯学習事業については、契約内容に沿って着実に実施した。

#### (1) 学びのまちづくり推進事業

##### ①生涯学習講座

各種講座を開催し、毎月、広報遠野「学びのいずみ」への原稿提供をし、生涯学習講座等の参加者募集を行った。

特に、国際理解講座については、遠野在住の外国人や、遠野出身の講師を招き、遠野のグローバル化を身近に感じながら、本格的な外国文化を楽しく学ぶ講座を開催した。

##### ○実績

分 類	講座名等	開催日	受講人数	H30 実績
郷 土 理 解	植物物語(釜淵の滝 万寿山 西山麓編)	4/23	18名	30名 (2講座)
	遠野遺産巡り～新規登録編～	6/27	9名	
	在住外国人向け郷土理解講座「遠野めぐり」	10/27	34名	
情報化社会	IT 講座(Windows10 初心者コース・ワード編・デジタルフォト編・プログラミング編の4コース)	6月～10月 各2回	26名	44名 (4コース)
国 際 理 解 国 際 協 力	杏さんの中国の美味しいものづくり	4/21	9名	37名 (2カ国)
	チャタヌーガ市の大学職員が直伝！国際的視野の広げ方	6/10～6/12	425名	
	遠野出身ソムリエ松田宰のワイン講座	9/4	20名	
趣 味	手づくり講座（毛糸でつくる動物ぼんぼん教室）	12/26	5名	35名 (4講座)
そ の 他	大人のボイストレーニング講座	6/28 9/28	46名	34名
計			592名	180名

##### ②市民協働企画事業(マナビィクラブ)

市民が行う各種講座運営の支援、完成作品を市民芸術祭に展示した。

##### ③PR活動

広報とおの「学びのいずみ」への情報提供（毎月）や財団広報、チラシ、ホームページ及びフェイスブックを通じ、生涯学習講座等の参加者を募集した。

#### (2) 青少年活動サポート事業

少年少女ふるさと発見探偵団や少年少女囲碁・将棋教室などを行い、青少年の健全育成を推進した。

##### ①少年少女ふるさと発見探偵団

開催日（開催回数）	内 容 等
①6/29 ②7/20 ③8/1～8/2 ④9/7 ⑤12/7	活動を通して児童同士の交流と郷土の魅力発見に取り組んだ。団員数14名

②少年少女囲碁・将棋教室

分 類	開催日（開催回数）	会 場	受講者数等
少年少女囲碁・将棋教室	① 6/22 ② 7/20 ③ 8/17 ④ 9/7 ⑤ 11/9 ⑦ 12/7 ⑧ 1/18	勤労青少年ホーム 集会室及び市民センター第1会議室	受講児童数 21名
少年少女囲碁・将棋教室大会	1/18	勤労青少年ホーム 集会室及び市民センター第1会議室	参加児童数 16名

(3) ユネスコに関すること

遠野ユネスコ協会の事業を推進するため共催や協力及び事務局支援を行った。

(4) 地域づくりにつながる事業展開

今年度は、地区センターからの依頼等がなかった。

(5) 生涯学習活動の情報提供の充実

市内で行われる生涯学習活動の情報を収集し、市民に活用してもらえるよう、広報とおの「学びのいずみ」での情報提供のほか、ホームページ、Facebook 等の電子媒体に掲載した。

(6) サポーターの養成

財団活動の円滑な実施を支援してもらうとともに、サポーターが活動実践を通じて、人と人との触れ合いの中で、ボランティア精神の醸成やコミュニケーション能力を養成するため、財団活動サポーターを募集・登録して、財団が主催または共催する事業に協力いただいた。

区 分	R 1	H30	H29
高校生	22	14	38
大学生	2	2	
一 般	6	2	2
計	30	18	40



#### 4 芸術振興事業（市からの受託事業）

市から委託を受けている芸術振興事業については、契約内容に沿って着実に実施した。

##### (1) 公演事業(市民センター自主事業・岩手県青少年劇場)の実施

###### ①市民センター自主事業

実施年月日	公演名	会 場	鑑賞者数
8月31日	ケロポンズファミリーコンサート in とおの	みやもりホール	300名
10月5日	“わ”で奏でる東日本応援コンサート 2019in 遠野	市民センター 大ホール	750名
計			1,050名

###### ②岩手県青少年劇場

実施年月日	公演名	場 所	鑑賞者数
6月25日	語り芝居 美しいことば 美しい ひびき	市民センター 大ホール	526名
		みやもりホール	141名
計			667名

##### (2) 遠野市民芸術祭(遠野市民芸術祭合同茶会、遠野市民芸術祭等)の開催

第14回遠野市民芸術祭合同茶会及び遠野市民芸術祭を実行委員会方式により行った。

分 類	開催日	会 場	入場者数	H30
合同茶会	10月19日	市民センター講義室 青少年ホーム和室	270名	300名
舞台合同発表会	10月29日～30日	市民センター大ホール	920名	874名
総合展示会	11月2日～3日	市民センター体育館	955名	1,236名
計			2,145名	2,410名

##### (3) 遠野少年少女合唱隊の運営

遠野少年少女合唱隊の充実を図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供した。

###### ①毎週土曜日の通常レッスン

###### ②発表会等の開催

分 類	開催日	会 場	備 考
さくらまつりステージイベント	4月28日	蔵の道広場	13名出演
入隊式	5月11日	勤労青少年ホーム音楽室	入隊者5名
千石史子・菅原紀子ミニコンサート	6月29日	みやもりホール	16名出演
遠野文化フォーラム「子守唄と民謡～東北民謡の父武田忠一郎の贈り物」	8月10日	市民センター大ホール	12名出演
“わ”で奏でる東日本応援コンサート2019in 遠野	10月5日	市民センター大ホール	14名出演
第14回遠野市民芸術祭	11月2日	市民センター大ホール	14名出演
みのりの秋の音楽祭	11月9日	遠野郷八幡宮鳩集殿	15名出演
第30回記念発表会	12月1日	みやもりホール	入場者数 125名
とびあクリスマスミニコンサート	12月16日	とびあ	14名出演
遠野物語ファンタジー	2月22日 ～23日	市民センター大ホール	15名出演

③入隊者数（3月31日現在） 17名

(4) 遠野市民センターバレエスタジオの運営

遠野市民センターバレエスタジオの充実を図り、幼年層から芸術文化に親しむ場と機会を提供した。

①毎週、金・土曜日の通常レッスン

②発表会等の開催

分 類	開催日	会 場	備 考
入所式	5月11日	市民センター自由劇場	入所者数 5名
第42回発表会	11月24日	市民センター大ホール	入場者数 470名

③入所者数（3月31日現在） 36名

(5) 市民の舞台遠野物語ファンタジー

遠野物語ファンタジー制作委員会主催による第45回市民の舞台遠野物語ファンタジー旗揚げ会、公演及び打ち上げ会を事務局として行った。

区 分	期 日	会 場	参加人数
旗揚げ会	12月4日	あえりあ遠野中ホール	110名
公 演	2月22日～23日	市民センター大ホール	1回目 638名
			2回目 611名
			3回目 483名
			合計 1,732名
打ち上げ会	2月23日	あえりあ遠野交流ホール	193名

## 5 遠野文化研究センター事業 **新規** (市からの受託事業)

市から受託している遠野文化研究センター事業については、契約内容に沿って着実に実施した。

### (1) 遠野文化研究センター運営委員会の開催

区分	開催時期	協議内容
第1回	5月10日(金)	・令和元年度遠野文化研究センター事業体制と事業計画について
第2回	6月14日(金)	・『遠野物語』発刊110周年事業について
第3回	7月12日(金)	・110周年のテーマについて ・令和元年度下半期事業について
臨時	9月5日(木)	・(仮称)「子ども図書館プロジェクト」に係る経過報告及び意見交換
第4回	9月26日(木)	・『遠野物語』発刊110周年事業について
第5回	12月16日(月)	・「遠野文化まちづくりネットワーク交流会」の実施について ・『遠野物語』発刊110周年記念ロゴマークについて ・『遠野物語』発刊110周年記念事業について

### (2) 遠野文化賞・佐々木喜善賞(遠野文化奨励賞)の選定

#### ①選考委員会の開催

開催時期	内容
6月14日(金)	応募作品79点(論文2点、文学43点、アート31点、その他3点)

#### ②選考結果

区分	氏名	タイトル
遠野文化賞	該当者なし	
佐々木喜善賞	多田欣也	絵画『遠野の石碑』
	鈴木修	年譜『-佐々木喜善の世界を知る-「より詳しい年譜(第一次稿)」作成を通して』
	岩館尚文	切り絵『昇天』
奨励賞	平山将万	エッセイ『遠野の民話から見えるもの』
	内田竜嗣	かるた『遠野あそび』

### (3) 遠野文化フォーラムの開催

実施年月日	タイトル	会場	来場者数
8月10日(土)	東北民謡の父 武田忠一郎の贈り物 子守唄と民謡	市民センター 大ホール	360名

### (4) 遠野市民講座

実施年月日	タイトル	会場	来場者数
9月14日(土)	「女性は誰でも民俗学者!?!~『遠野のヨメ日記』から」	市立図書館 視聴覚ホール	27名
11月16日(土)	映像民俗誌シリーズ「遠野馬好き物語」	市立図書館 視聴覚ホール	25名
12月13日(金)	「映画を携えて-サレルノから遠野へ-」	市立博物館 シアタールーム	22名

1月10日（金）	遠野文化まちづくりネットワーク交流会	あえりあ遠野中ホール	110名
----------	--------------------	------------	------

（5）遠野文化フォーラム報告書の出版

遠野文化フォーラムの概要と佐々木喜善賞を掲載した報告書の印刷発注を行い、300部市に納入した。

（6）遠野文化友の会活動支援

遠野文化友の会の事業を推進するための事務補助を行った。

## 6 会議等の開催

### (1) 理事会、評議員会の開催

財団運営の重要事項等について、適正な決定を行うため次のとおり開催した。

開催時期	名 称	審議(議案)内容
5月23日(木)	第1回理事会	○第47年次(平成30年度)事業報告及び収支決算並びに公益目的支出計画実施報告書について
5月30日(木)	第1回評議員会	○第47年次(平成30年度)事業報告及び収支決算並びに公益目的支出計画実施報告書について
10月2日(水)	第2回理事会	○第48年次(令和元年度)補正予算(第1号)について ○令和元年度第2回評議員会の招集について
10月10日(木)	第2回評議員会	報告のみ
10月30日(水)	第3回理事会	○令和元年度(第46回)遠野市教育文化振興財団被顕彰者の決定について
11月6日(水)	第4回理事会	○令和元年度第3回評議員会の招集について
11月11日(月)	第3回評議員会	○一般財団法人遠野市教育文化振興財団理事の選任について
11月11日(月)	第5回理事会	○常務理事の選定について
1月14日(火)	第6回理事会	○就業規則の一部改正について ○第48年次(令和元年度)補正予算(第2号)について ○令和元年度(第46回)遠野市教育文化振興財団被顕彰者の決定について ○令和元年度第4回評議員会の招集について
3月24日(火)	第7回理事会	○受託契約の締結について ○第49年次(令和2年度)事業計画及び収支予算について ○令和元年度第1回評議員会の招集について
3月27日(金)	第4回評議員会	○第49年次(令和2年度)事業計画及び収支予算について(報告) ○一般財団法人遠野市教育文化振興財団理事の選任について

### (2) 内部会計監査機能の充実

下記日程で会計及び事業監査を実施(受検)し、適正な業務執行に努めた。

開催時期	名 称	内 容 等
5月21日(火)	決算監査	事業報告及び収支決算を監査 出席者 監事1名 財団職員3名

## 7 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止等した講座等

3月中に開催予定の講座等については、新型コロナウイルス対策として、事業の委託者である市や共催開催者の意向を踏まえて、次のとおり中止等を決定した。

区分	開催予定月日	講座等名		措置
講座	3月4日(水)	遠野文化友の 会学習会	「遠野の森林鉄道について」	延期
	3月8日(日)	日本語教室	「外国人向け生活講座」	延期
	3月12日(木)、 16日(月)	生涯学習講座	「外国人観光客おもてなし英語(初級)」	中止
	3月14日(土)	遠野文化研究 センター講座	「沢里武治が見つけた『光のパイプオルガン』 とは宮沢賢治の口語詩～『告別』」	延期
	3月25日(水)	生涯学習講座	男性向け講座「男性限定！ヨガ教室」	中止
その他	3月28日(土)	体験レッスン	遠野市民センターバレエスタジオ無料体験レ ッスン	中止
		通常レッスン	遠野市民センターバレエスタジオ通常レ ッスン	当面の 間休止
		通常練習	遠野少年少女合唱隊通常練習	当面の 間休止
		通常開催	日本語教室(日本語ボランティア「ぽんご」主催)	3月中 は休止

# 貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,819,051	24,805,198	6,986,147
販 売 用 書 籍	2,467,550	2,497,550	30,000
未 収 金	6,810	32,400	25,590
流動資産合計	20,293,411	27,335,148	7,041,737
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	10,000,000	10,000,000	0
投 資 有 価 証 券	70,012,020	70,096,480	84,460
基本財産合計	80,012,020	80,096,480	84,460
(3) その他固定資産			
什 器 備 品	781,074	557,484	223,590
減 価 償 却 累 計 額	413,585	215,743	197,842
その他固定資産合計	367,489	341,741	25,748
固定資産合計	80,379,509	80,438,221	58,712
資産合計	100,672,920	107,773,369	7,100,449
負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	991,792	985,735	6,057
預 り 金	53,000	53,181	181
預 り 源 泉	71,980	70,729	1,251
預 り 社 会 保 険	28,070	264,666	236,596
未 払 法 人 税 等	681,700	0	681,700
未 払 消 費 税 等	2,569,300	2,038,100	531,200
流動負債合計	4,395,842	3,412,411	983,431
負債合計	4,395,842	3,412,411	983,431
正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	96,277,078	104,360,958	8,083,880
(うち基本財産への充当額)	(128,517,558)	(128,516,558)	(1,000)
正味財産合計	96,277,078	104,360,958	8,083,880
負債及び正味財産合計	100,672,920	107,773,369	7,100,449

# 正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 79,774]	[ 79,774]	[ 0]
基本財産運用益	79,774	79,774	0
受託収益	[ 61,995,393]	[ 54,854,000]	[ 7,141,393]
遠野市受託事業	61,995,393	54,854,000	7,141,393
事業収益	[ 674,480]	[ 532,806]	[ 141,674]
事業収益	674,480	532,806	141,674
受取補助金等	[ 1,130,000]	[ 100,000]	[ 1,030,000]
受取地方補助金	950,000	0	950,000
受取民間助成金	180,000	100,000	80,000
受取負担金	[ 72,000]	[ 76,396]	[ 4,396]
受取負担金	72,000	76,396	4,396
受取寄付金	[ 412,868]	[ 228,972]	[ 183,896]
受取寄付金	412,868	228,972	183,896
雑収益	[ 106,371]	[ 182,031]	[ 75,660]
受取利息	1,227	16,405	15,178
雑収益	105,144	165,626	60,482
経常収益計	64,470,886	56,053,979	8,416,907
(2) 経常費用			
事業費	[ 64,651,774]	[ 59,829,322]	[ 4,822,452]
給料手当	( 32,086,544)	( 23,184,766)	( 8,901,778)
給料手当	29,314,436	20,589,874	8,724,562
時間外手当	1,764,758	1,830,592	65,834
通勤手当	413,350	197,300	216,050
扶養手当	156,000	156,000	0
住居手当	438,000	411,000	27,000
法定福利費	4,066,348	3,529,571	536,777
退職給付費用	1,008,000	862,000	146,000
福利厚生費	111,296	83,446	27,850
食料費	65,948	68,686	2,738
広告費	379,180	113,400	265,780
旅費交通費	1,785,660	726,020	1,059,640
筆耕翻訳料	0	52,480	52,480
通信運搬費	516,217	289,992	226,225
使用料	418,577	572,484	153,907
支払手数料	105,538	201,379	95,841
消耗品費	1,942,480	4,447,035	2,504,555
修繕費	0	20,000	20,000
交際費	0	24,400	24,400
印刷製本費	2,088,350	1,285,164	803,186
燃料費	177,133	192,972	15,839



科 目	当年度	前年度	増 減
賃借料	2,889,557	3,441,332	551,775
保険料	482,280	405,960	76,320
研修費	28,800	6,900	21,900
諸謝金	1,521,000	1,641,300	120,300
租税公課	124,750	0	124,750
支払負担金	4,732,158	4,895,655	163,497
支払助成金	250,000	130,000	120,000
委託費	9,854,360	13,642,180	3,787,820
雑費	17,598	12,200	5,398
管理費	[ 7,818,532]	[ 4,936,497]	[ 2,882,035]
役員報酬	267,000	246,000	21,000
給料手当	( 6,282)	( 4,794)	( 1,488)
時間外手当	6,282	4,794	1,488
福利厚生費	34,044	12,922	21,122
会議費	6,050	11,400	5,350
旅費交通費	453,162	183,430	269,732
通信運搬費	14,850	1,686	13,164
使用料	168,980	115,295	53,685
減価償却費	197,842	215,743	17,901
支払手数料	169,134	250,986	81,852
販売図書原価	47,200	4,400	42,800
消耗品費	148,504	38,549	109,955
修繕費	114,336	21,540	92,796
交際費	58,800	68,000	9,200
印刷製本費	30,800	302,302	271,502
諸会費	34,000	34,000	0
顧問料	585,600	583,200	2,400
研修費	82,998	0	82,998
租税公課	5,386,150	2,842,250	2,543,900
雑費	12,800	0	12,800
経常費用計	72,470,306	64,765,819	7,704,487
評価損益等調整前当期経常増減額	7,999,420	8,711,840	712,420
投資有価証券評価損益等	[ 84,460]	[ 176,000]	[ 91,540]
投資有価証券評価損益等	84,460	176,000	91,540
評価損益等計	84,460	176,000	91,540
当期経常増減額	8,083,880	8,887,840	803,960
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	8,083,880	8,887,840	803,960

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産期首残高	104,360,958	113,248,798	8,887,840
一般正味財産期末残高	96,277,078	104,360,958	8,083,880
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
正味財産期末残高	96,277,078	104,360,958	8,083,880

# 財産目録

令和 2年 3月31日現在

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金		17,819,051
		岩手銀行(0257314)		15,566,627
		)運用		
	販売用書籍	岩手銀行(2074898)		2,252,424
		)寄附金		
		遠野史叢		2,467,550
		早池峰山妙泉寺		16,150
山奈宗真		596,600		
遠野人工藤千蔵		194,400		
未収金			1,660,400	
			6,810	
流動資産合計				20,293,411
(固定資産)	基本財産	定期預金		10,000,000
		定期預金(普及啓発)		10,000,000
		投資有価証券		70,012,020
	その他固定資産	第4回投資信託(野村公社債投資)		9,996,000
		静岡県債(5年)		60,016,020
		什器備品		781,074
		減価償却累計額		413,585
什器備品		413,585		
固定資産合計				80,379,509
資産合計				100,672,920
(流動負債)	未払金			991,792
	預り金			53,000
	預り源泉			71,980
	預り社会保険			28,070
	未払法人税等			681,700
	未払消費税等			2,569,300
流動負債合計				4,395,842
負債合計				4,395,842
正味財産				96,277,078

## 財務諸表に対する注記

一般財団法人 遠野市教育文化振興財団

### 1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

### 2. 重要な会計方針

公益法人会計基準（平成20年4月11日（平成21年10月16日改正）内閣府公益認定等委員会）を採用した。

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有有価証券は償却減価法（定額法）

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品...定額法により処理を行う。

リース資産...リース総額300万円未満のリース契約については、賃貸借取引として会計処理を行う。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 3. 会計方針の変更

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
投資有価証券	70,096,480	0	84,460	70,012,020
什器備品	341,741	223,590	197,842	367,489
小 計	80,438,221	223,590	282,302	80,379,509
合 計	80,438,221	223,590	282,302	80,379,509

### 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
投資有価証券	70,012,020	(0)	(70,012,020)	(0)
小 計	80,012,020	0	80,012,020	(0)
合 計	80,012,020	0	80,012,020	(0)

#### (記載上の留意事項)

基金からの充当額がある場合には、財源の内訳として記載するものとする。

### 6. 担保に供している資産

### 7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

### 8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

### 9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

### 10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価格	時価	評価損益
第4回投資信託（野村公社債投資）	10,000,000	9,996,000	4,000
静岡県平成27年度第4回公募公債（5年）	60,000,000	60,016,020	16,020
合 計	70,000,000	70,012,020	12,020

### 11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

12．基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

13．指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

14．関連当事者との取引の内容

該当なし

15．キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

16．重要な後発事象

17．その他